

## ひとりで悩まず相談を

新型コロナウイルス感染症が広がる中、不安や恐れなどから感染者やその家族、医療従事者などへの誹謗中傷が問題となっています。不当な差別や偏見、いじめ等で悩んだら枚方人権まちづくり協会（サンプラザ1号館5階）へ相談を。

◆**人権なんでも相談** 人権に関するさまざまな相談。平日午前9時～午後5時30分（第1水曜・第4木曜は午後0時45分～5時30分）。

◆**地域就労支援相談** 働く意欲がありながらさまざまな理由で就労できない人の相談。職業紹介はできません。要予約。毎週月・火・水・金曜午前9時～午後5時30分。

◆**進路選択支援相談** 経済的な理由等で奨学金などを必要とする人の相談。要予約。毎週火曜午後1時～5時・6時～8時。

◆**福祉なんでも相談（いきいきネット相談支援センター 専用☎844・8866）** 高齢者・障害者・ひとり親家庭など援助を要する人の相談。平日午前9時～午後5時30分。

☎枚方人権まちづくり協会

☎844・8788、☎844・8799

## LGBT専門電話相談

本人に加え、家族や友人など周りの人からの相談も受け付けます。▼**日時** 毎月第1木曜午後3時～8時に専用電話（☎843・5730）へ。秘密厳守。匿名可。

☎人権政策室 ☎841・1424、☎841・1700

## 令和3年度の新婚さん枚方住んだら最大30万円

結婚して市内に住む新婚夫婦の住宅取得・賃借費用、引越し費用を最大30万円補助する制度を令和3年度も継続

します。対象は令和3年度中に婚姻届を提出し、受理された夫婦（婚姻日時点の年齢がともに39歳以下）で、令和2年の所得（給与所得者の場合は収入額から給与所得控除額を差し引いたもの）の合算が400万円未満の世帯。パートナースhip宣誓制度の利用世帯も可。▼**申込** 事前相談の上、市役所別館5階子ども青少年政策課にある申込書（市ホームページから取り出し可）に所得証明書などの必要書類を添えて来年3月末までに同課へ。郵送可（〒573-8666）。☎子ども青少年政策課 ☎841・1375、☎843・2244



▲小学生の頃、自宅で愛犬の「べんけい」と（昭和63年）



▲自信作の1枚。夜に降った雪で、真っ黒な大地が白と黒が織りなす風景に変わっていた。その日に何度か訪れると、雪が徐々に溶けて黒い大地に戻っていった。秋から冬にかけて雪がそれほど多くないときにしか見られない光景です（令和元年、アイスランド）。

## どれだけ遠くに旅しても 帰ってきたいまち

小学生の頃、淀川の河川敷で友人たちと釣りをしたこと、駅前の立ち食いそば屋から漏れる湯気や、うなぎ屋から漂うかば焼きの匂い、ビオルネになる前は個人商店の集まりだった商店街のにぎわい……。枚方での思い出はたくさんあり、どれも長い時間をかけて輝きを増している気がしています。

大学卒業後、多くの国や地域を長く旅していると、自分のアイデンティティを意識させられます。へき地で子どもたちが自由に遊ぶ姿を見ると、かつて自分も自宅のそばの自然で遊んだなど枚方で過ごした時間を思い出します。どれだけ遠い場所を訪れても、いつか帰るのは枚方。そのように思っています。

# 枚方思い出の1コマ家族

ひらかたかぞく

枚方ゆかりの著名人の皆さんが秘蔵の写真とともに思い出を語ります。

## 第39回 たけざわ 竹沢うるまさん



写真家。大学時代に初めて訪れた沖縄の海をきっかけに写真を撮り始める。出版社のスタッフフォトグラファーを経て平成16年に独立。世界各地を旅して、訪れた国と地域は150

を超す。代表作は写真集「Walkabout」（小学館）。6月8日～19日にキヤノンギャラリー大阪で写真展「Boundary — 境界」を開催予定。